

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会

目 次

1. 総務課	
①法人運営事業	1
②包括支援センター職員派遣	2
2. 地域福祉課	
①ボランティアセンター事業	3
②福祉サービス利用支援事業	6
③生活・介護支援サポーター養成事業	8
④高齢者スポーツ交流事業	9
⑤共同募金配分金事業	10
⑥ふれあいプラザ二勢事業(指定管理)	
介護予防アクティビティ教室	11
ふれあいプラザ二勢(施設の管理)	12
シルバーハウジング生活援助員派遣事業	14
筋力向上トレーニング事業	15
⑦社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」	16
⑧当事者団体の支援	16
⑨生活支援体制整備事業	17
3. 介護福祉課	
①障害者福祉サービス事業	18
②有償運送事業	19
③電話訪問事業	19
④訪問介護事業	20
⑤居宅介護支援事業	21
4. 児童福祉課	
①輪島市もんぜん児童館事業	22
②ジュニアボランティア事業	24
③子育て支援、食育・学習支援事業	25
④放課後児童健全育成事業(児童クラブ)	26
5. 暮らしサポートセンターわじま	
①生活困窮者自立相談支援事業	28
②生活福祉資金貸付事業	30
③北山貸付事業	30
④生活困窮者福祉資金貸付事業	31
⑤職業紹介事業	32
⑥就労準備支援事業	32
⑦家計改善支援事業	33
⑧心配ごと相談事業	33
6. 災害ボランティアセンター	
①災害ボランティアセンター運営連絡会	34
その他の各種福祉推進事業	
1. 出前福祉講座	35
2. 職員の研修状況	36

事業実施報告

1. 総務課

①法人運営事業

年間目標				
社会福祉法に基づき、経営組織のガバナンス・事業運営の透明性・財務規律の強化を図り、安定した法人運営を行う。				
実 績				
法人経営基盤の強化・充実				
・理事会、評議員会の開催回数 (単位：回)				
	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
理事会	5	5	2	4
評議員会	4	3	2	3
・評議員選任・解任委員会の開催 開催日：令和2年2月5日 内 容：評議員の選任について				
・監事による監査の実施 平成30年度の事業報告等について令和元年6月3日監事2名による決算監査を受けたところ、適正であるとの意見であった。				
・自主財源の確保				
①社協会員制度の理解と加入促進（一般・特別・賛助会費）（件数・実績額）				
	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
一般会費 (世帯)	9,496 件	9,196 件	9,017 件	8,638 件
	1,907,000 円	1,842,100 円	1,803,500 円	1,727,600 円
特別会費 (企業・団体)	55 件	49 件	49 件	49 件
	464,000 円	396,000 円	401,000 円	406,000 円
賛助会費 (個人)	170 件	147 件	144 件	140 件
	186,700 円	183,700 円	178,700 円	164,700 円
合計金額	2,557,720 円	2,421,800 円	2,383,200 円	2,298,300 円
※実績額の10%を地区社会福祉協議会へ還元				
②寄附金の状況				
	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
件数	33 件	28 件	20 件	17 件
金額	852,902 円	691,279 円	555,115 円	4,453,757 円

③自動販売機手数料の状況（本所及びふれあいプラザ二勢）

令和元年度中収入済額

設置場所	販売手数料額
本所	33,537 円
ふれあいプラザ二勢	5,136 円
合計	38,673 円

福祉の啓発

・輪島市福祉大会の開催

①開催日：令和元年8月9日

②会 場：輪島市文化会館

③内 容：式典 社協会長表彰 個人36名、3団体
活動報告 講演

広報活動

・地域福祉の推進、福祉の啓発を図ることを目的とし、下記のとおり市民へ情報を提供した。

①越後屋版社協だよりの発行 年9回発行（6月・10月・2月を除く）

②社協だよりの発行 年3回発行（6月・10月・2月）

③ホームページやフェイスブックでの情報発信 随時（新着情報の提供17回）

②地域包括支援センター職員派遣

年間目標
輪島市地域包括支援センターに職員を1名派遣し、地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上に寄与する。
実 績
<ul style="list-style-type: none"> ・輪島市地域包括支援センターに職員を1名派遣した。 ・上記年間目標の達成以外にも、行政業務の執行に携わることにより職員の資質向上が図られたほか、社会福祉協議会の本来事務である地域福祉に関し多くの知見を深めることができた。

2. 地域福祉課

①ボランティアセンター事業

年間目標
(1) 輪島市ボランティア連絡協議会の運営支援、会議の開催（役員会、総会） (2) 暑中見舞いボランティアの実施（1,200枚作成目標） (3) ボランティアフェスティバル輪島を開催する (4) ボランティア全国フォーラム（東京都）参加を支援する (5) 能登北部地域ボランティアとの連携。会議、研修に参加する (6) ボランティア活動保険への加入促進（1,400名） (7) ボランティアセンターの周知・広報（社協だより、新聞チラシ等掲載） (8) 先進地視察研修の実施 (9) 配食サービスへの助成（サロン活動1カ所・配食サービス8地区） (10) 航空大学校内ボランティアセンター設置と活動支援（ボランティア紹介、相談）
実績
(1) 輪島市ボランティア連絡協議会への運営支援、会議の開催 役員会及び理事会 開催日：令和元年6月21日 場所：輪島市文化会館 参加者：13名 総会 開催日：令和元年7月25日 場所：輪島市文化会館 参加者：17名 ボランティア連絡協議会の年間計画立案やフェスティバル開催時の計画、実施について支援した。
(2) 暑中見舞いボランティアの実施 開催日：令和元年5月～6月 参加者：計236名 場 所：ボランティアルーム（6回）、輪島高校、門前高校、輪島中学校、市内児童クラブ 児童センター、もんぜん児童館、ふれあいプラザ二勢 子どもから大人まで葉書作りを通じ交流を深め、ボランティア活動に参加する機会となった。完成したハガキ1,100枚は民生委員児童委員を通じて市内76歳以上1人暮らし高齢者へ届けた。
(3) ボランティアフェスティバル輪島の開催 開催日：令和元年11月16日 場所：輪島市文化会館3階ホール 参加者：98名 グループの活動発表、講話、フリータイム（喫茶・販売・展示コーナー・クリップづくり）等を通してボランティア同士の交流につながった。日頃、地域で演奏会をしているグループの発表や、アンガーマネジメントを学ぶ研修会を行った。
(4) ボランティア全国フォーラム2019（令和元年11/3～4）に参加予定だったが、台風19号により、ボランティアの被災地活動が優先されたため中止となった。市内ボランティアや航空大学校学生の参加を予定していたがキャンセルの手続きを行った。

(5) 能登北部地域ボランティア連絡会

開催日：令和元年11月22日 場所：穴水町キャッスル真名井ホール

参加者：能登北部管内計67名（輪島市19名）

講演会「ボランティアと社会福祉法人等が協働で行う地域の支え合いについて」

穴水町のボランティアが社会福祉法人と連携して独居高齢者への配食等の支援をしている状況について学んだ。

(6) ボランティア活動保険加入数

保険加入1,057名（輪島地区619名、門前地区438名）

昨年度加入者へ連絡し勧めたり、社協だより等広報でボランティア活動保険加入の周知を行った。

(7) ボランティアセンターの周知、広報

社協だより、越後屋チラシに随時、ボランティアの行事案内や活動状況、ボランティア募集等を掲載した。

(8) 先進地視察研修

開催日：令和元年10月6日 場所：はくい福祉まつり視察（羽咋市）

参加者：6名

市社会福祉大会とボランティアフェスティバルが合同で開催されている羽咋市の状況を視察してきた。休日開催で多くの学生ボランティアの参加、活動発表があった。

(9) 配食サービスへの助成

ぽっかぽかサロン 見守り訪問活動、独居高齢者対象の会食会の実施

サロンの開催11回、参加者：計288名

配食ボランティア 独居高齢者への配食サービスの実施

8グループ、実施回数：47回 対象人数：3,626名

(10) 航空大学校内ボランティアセンター設置と活動支援

校内ボランティアセンター（平成30年度開設）での地域活動支援（4回）

開催日：4/23、6/27、9/19、10/31 16時～17時

対象者：航空大学生、教員 利用者：10名

内容：ボランティア活動に関心のある学生等が情報収集できる場づくり

・情報提供 ボランティアセンターの組織や活動について

輪島市の状況、イベント、直近のボランティア募集について

・活動に関する相談と調整（マッチング）子ども食堂わ・もっそ等での活動支援

学生が希望する活動内容を把握し、活動募集機関と調整した。

・輪島市ボランティアセンター業務について

①市内ボランティアコーディネート

相談 13件 活動機器備品助成（県社協事業）支援 2件

②ボランティア講座の開催

- ・音訳者養成講習会の開催 7月～8月 （回数：6回 参加実人数：12名）
音訳ボランティア「小波」新規会員が3名加入した。
- ・点字ボランティアグループ育成講座 10月～11月（回数3回 参加者実人数：3名）
小学校での福祉講座のスタッフとして今後活動を始める予定。
- ・航空大学校での出前ボランティア講座 4月、2月（参加延べ人数：40名）
NPO 法人ぴーすのたねの協力を得て障がいを理解する疑似体験を行い、障害による生活のしづらさ、地域での支え合いを考える場とした。

②福祉サービス利用支援事業

年間目標					
(1)利用者数の増加を図る					
(2)専門員・支援員研修への参加					
(3)行政や医療機関、くらしサポートセンターわじま、ケアマネジャー、民生委員等、関係機関などと連携し、支援が必要な人と着実に契約を行う					
(4)地域に出向き、自ら支援を求めて来ない人の困りごとを発見するとともに、制度の周知を図る					
(5)生活支援員登録者数を増やす(H30年度12名 ⇒ 令和元年度12名)					
実績					
(1)契約件数(利用者数)の増加 年度別対象者別契約人数(単位:人)					
	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
H27	10	1	4	0	15(5)
H28	12	1	3	1	17(8)
H29	12	1	4	1	18(4)
H30	12	1	5	2	20(5)
R1	12	1	4	3	20(1)

令和元年度契約者の状況

障害種別	割合
認知症	60%
知的障害	5%
精神障害	20%
その他	15%

※その他：脳血管疾患後遺症による高次脳機能障害等
 ※（ ）は新規契約者

福祉サービス利用支援事業 年度別契約者数の推移

単位:人

年度	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
H27	10	0	4	0	15
H28	12	0	3	1	17
H29	12	0	4	1	18
H30	12	0	5	2	20
R1	12	0	4	3	20

(2)専門員・支援員の研修					
とき	場 所		参加人数		
6月 7日	県社会福祉協議会		1名		
9月 11日	県青少年総合研修センター		1名		
10月 25日	県地場産業振興センター		6名		
12月 12日	七尾矢田郷コミュニティセンター		2名		

困難事例への対応、成年後見制度とのつながりについて学んだ。

| (3)関係機関との連携と支援体制の強化について | | | | | |
| 困難ケースについては関係機関(行政、くらしサポートセンター、医療機関、ケアマネジャー)に随時相談し連携しながら対応した。くらしサポートセンターの相談から契約に至ったケースが1名あった。 ※令和元年度 サービス調整会議15回出席 | | | | | |

(4)地域に出向き制度の周知を図るため各地区で行われている老人クラブの総会、生活・介護支援サポーター養成講座で出前講座を行った。

(出前講座参照) 実施数 2回 参加人数 128人

(5)生活支援員登録数について

令和元年度は13名(目標は12名)達成できた。ここ最近の割合で利用者が増えていくのであればしばらくはこの人数で対応可能であると思われる。

生活支援員との連携について

支援員の訪問後の援助実施記録をチェックし対象者の状況把握に努めた。

特に体調不良等の記載がある場合、早急に受診できるよう親族や担当ケアマネに連絡した。

また、利用者が生活保護受給者の場合は市の担当者にも情報提供しその後連携して対応した。

③生活・介護支援サポーター養成事業

年間目標															
(1)介護の知識、スキルを身につけ実践できる人材を育成するための講座（6回講座）を開催する。 研修時間「20時間程度の講義と実習」 ・募集人数20名															
(2)養成講座修了者に対する活動支援として学習会、茶話会を実施しボランティア情報の提供とサポーター同士の交流を支援する。 毎月1回															
実績															
(1)講座内容															
第1回 令和2年1月23日 輪島市の高齢者の状況、高齢者サービスについて															
第2回 令和2年1月30日 高齢者のからだと心、病気、高齢者支援について															
第3回 令和2年2月6日 認知症サポーター養成講座、介護予防の運動について															
第4回 令和2年2月13日 傾聴について、サロン運営とレクリエーションについて															
第5回 令和2年2月20日 輪島市内の高齢者グループで実習															
第6回 地域で、家で暮らし続けるために必要な地域資源をレポートにまとめ提出															
フォローアップ研修：今まで地域の高齢者を支えるためにしたことや、講座を受けた後できそうな活動をレポートにまとめ提出															
※第6回とフォローアップ研修については新型コロナウイルス感染防止の為、レポート提出することで出席とした。															
※生活介護支援サポーター養成講座養成人数（H26～R元年度）															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>12人</td> <td>17人</td> <td>20人</td> <td>26人</td> <td>18人</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	参加人数	12人	17人	20人	26人	18人	18人	
年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度									
参加人数	12人	17人	20人	26人	18人	18人									
(2)養成修了後の活動支援として わじまサポートクラブ21茶話会 年12回実施															
延べ参加人数87名 1回平均参加人数7.25名															
平成27年度の養成講座修了後、修了生が地域のニーズについて情報収集をしたり、活動につなげる場として「わじまサポートクラブ21」を立ち上げ、毎月茶話会をしてサポーター同士の交流を支援している。															
平成22年度から生活介護支援サポーター養成講座を受託し、令和元年度までに208名を養成したが初期に講座を受けたサポーターは高齢になり、実際活動意欲のあるサポーターは27年度養成からのサポーターである。これらのサポーターは毎月の茶話会でサロン等のボランティア紹介をすると関心を持って参加し活動している。しかしながら、地域の高齢者を支えるシステム構築までに至っていない。今後も活動情報を提供するとともに、地域での生活支援につながるような関わりを続けていきたい。															

④高齢者スポーツ交流事業

年間目標		
(1) 高齢者スポーツ交流の実施（のと里山空港杯高齢者スポーツ大会） 年2回		
(2) 高齢者と障害者のさわやか運動会の実施		
実績		
(1) 高齢者スポーツ交流の実施（のと里山空港杯高齢者スポーツ大会）		
年月日	場所	参加者数
令和元年 5月14日	のと里山空港多目的広場	32名
令和元年10月29日		33名
<p>普段からふれあいプラザ二勢でニュースポーツを経験し練習する機会を作り、年2回開催する大会に自信を持って参加できるようにしている。最近、参加希望者が増えてきており、ふれあいプラザ二勢の貸館件数も増えている。</p>		
(2) 高齢者と障がい者のさわやか運動会の実施		
年月日	場所	総参加者数
令和元年10月17日	一本松総合運動公園 サン・アリーナ	349人
(スタッフ、ボランティア含む)		
<p>老人クラブ連合会の会員が地域の閉じこもりがちな高齢者を誘い、運動会で楽しく体を動かしながら交流し、新規会員獲得にもつながるよう努めた。</p> <p>園児とのダンスに転倒不安のため参加できない障害者、高齢者の座席のそばまで園児が行き、ふれあいの時間を持つことができた。</p> <p>近年、さわやか運動会は高齢者・障がい者の運動会にとどまらず、要約筆記、傾聴ボランティア、生活・介護支援サポーター養成講座修了者等のボランティアの積極的な関わりなしでは開催できない状況となっている。また、ボランティアにとっても大切な活動の場となっている。</p> <p>今年度は老人クラブの会員が積極的に、当日ボランティアとして活動する場面が見られた。ボランティアが高齢者や障害者を理解し地域での支援のきっかけになるよう、当日の役割分担等にも注意し企画した。</p>		

⑤共同募金配分金事業

年間目標
<p>・共同募金の配分金により実施する輪島市社協事業について</p> <p>(1) 輪島市社会福祉大会事業</p> <p>(2) 広報広報誌発行事業 (社協だより年3回発行)</p> <p>(3) 暑中見舞いのボランティア事業</p> <p>(4) ボランティアフェスティバル事業</p> <p>(5) 子育て支援研修会事業</p> <p>(6) わ・もっそ こどものレストラン</p>
実 績
<p>(1) 輪島市社会福祉大会の開催</p> <p>開催日：令和元年8月9日 場所：輪島市文化会館大ホール</p> <p>民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、ボランティア連絡協議会に案内送付。展示コーナー設置については協賛施設（14団体）との連絡調整をした。共同募金について周知と協力を呼びかけるポスターを作成し掲示した。</p> <p>(2) 広報誌発行事業</p> <p>社協だよりの発行（広報事業に記載）</p> <p>(3) 暑中見舞いのボランティア事業（ボランティアセンター事業に記載）</p> <p>(4) ボランティアフェスティバル輪島の開催（ボランティアセンター事業に記載）</p> <p>(5) 子育て支援研修会事業</p> <p>開催日：令和元年12月7日 場所：輪島市ふれあい健康センター</p> <p>テーマ：子どもたちのやる気スイッチを入れる</p> <p>講師：多賀 千之氏（白山市多賀クリニック院長）</p> <p>子どもが安心して育つには、子どもの持っている「甘える壺」を一杯にする。そのためには、1対1の時間を作り話を聴いてあげることが大切ということを学んだ。</p> <p>(6) わ・もっそ こどものレストラン（児童福祉課実施事業で報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催について <p>輪島地区、門前地区、町野地区、鶴巣地区の4か所。年36回実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金活動について <p>1～3月募金活動を行い令和2年度の活動費として183,235円を見込むことができた。（平成31年度は171,038円）</p>

⑥ふれあいプラザ二勢事業（指定管理）
 介護予防アクティビティ教室（介護予防教室）

年間目標																	
(1)運動器の機能向上プログラム（機器なし）の実施（利用者1名につき月2回実施） (2)アクティビティケア（趣味活動）の実施 (3)その他の介護予防プログラム（音楽療法、嚥下体操、レクリエーション、脳トレドリル等）の実施 (4)買い物等の生活支援の実施																	
実 績																	
<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：年120回（利用者1名につき月2回の実績） ・延べ人数： 970名（実利用者数53名） ・内容（プログラム）について <ul style="list-style-type: none"> ①運動器の機能向上プログラム <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">下肢筋力向上体操実施回数</td> <td>年120回</td> </tr> </table> ②アクティビティケアについて <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">壁面展示作品の製作、塗り絵、折り紙</td> <td>年120回</td> </tr> </table> ③その他の介護予防プログラムについて <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">音楽療法実施回数</td> <td>年 6回</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 20px;">口腔ケア・嚥下体操実施回数</td> <td>年120回</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 20px;">レクリエーション</td> <td>年 20回</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 20px;">脳トレ（計算ドリル等）</td> <td>年120回</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 20px;">セルフで行うフットケア</td> <td>年 20回</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 20px;">調理実習</td> <td>年 45回</td> </tr> </table> ④買い物等生活支援について <p>市内商店と連携し利用者の買い物を支援した。（魚、豆腐、パン等の移動販売） 利用日に買い物ができるので便利だと喜ばれている。 また、台風等災害時には利用日以外に電話で体調確認、安否確認し生活状況を把握した。</p> 		下肢筋力向上体操実施回数	年120回	壁面展示作品の製作、塗り絵、折り紙	年120回	音楽療法実施回数	年 6回	口腔ケア・嚥下体操実施回数	年120回	レクリエーション	年 20回	脳トレ（計算ドリル等）	年120回	セルフで行うフットケア	年 20回	調理実習	年 45回
下肢筋力向上体操実施回数	年120回																
壁面展示作品の製作、塗り絵、折り紙	年120回																
音楽療法実施回数	年 6回																
口腔ケア・嚥下体操実施回数	年120回																
レクリエーション	年 20回																
脳トレ（計算ドリル等）	年120回																
セルフで行うフットケア	年 20回																
調理実習	年 45回																

ふれあいプラザ二勢管理運営事業

年間目標		
(1) 地域高齢者の生きがい活動としての健康づくり教室と体操サロンを継続する (2) 多様な世代や人が交流できる機会や場所づくりを行う (3) 生きがい活動の拠点としてボランティアの受け入れを行う 随時 (4) 二勢町老人会の定例会補助を継続する 週1回 (5) 地域防災の拠点となるよう「防災ハザードマップ」の掲示 (6) 持ち寄りサロンの実施 毎月5回(第3週めの月～金) (7) 就労支援が必要な人への仕事体験の場等を提供する 随時		
実績		
(1) 地域高齢者の生きがい活動としての健康づくり教室(自主事業)等の継続 健康づくり教室 実施回数 44回、延べ人数 812名 体操サロン 実施回数 44回、延べ人数 464名 卓球利用者 実施回数204回、延べ人数1,455名 委託事業(介護予防教室)以外の施設利用者が増加している。 高齢者が趣味や体操に取り組める施設として活用されている。		
(2) 地域住民との交流を目的としたイベント シルバーハウジング交流会(団地交流会)を兼ねて3回実施した。 高齢者の手作り作品展2回開催 ・令和元年10月28日～11月2日 来館者延べ107名 ・令和2年3月16日～3月21日 来館者延べ22名 高齢者の手づくり作品の鑑賞後、「以前していた手芸を再開する意欲が出た」という人や、「見ているだけでもすばらしい、感動した」等の感想があり、作品展示を通して介護予防や生きがいづくりに寄与することができた。		
(3) ボランティアの受け入れ		
ボランティア	延べ人数	備考
音楽療法	6名	音楽による生きがいづくり、リハビリ
持ち寄りサロン	40名	高齢者との会話、傾聴、昼食づくり支援
踊りの披露	2名	歌謡曲による踊り
高齢者の筋トレ	18名	電動カート(WA-MO)を利用して参加する健康増進事業(商工会議所への協力)
合計	66名	
内容：歌や踊りの披露、調理、レクリエーションなどのボランティアの協力を得て施設利用者だけでなく、地域住民が交流できた。		
(4) 二勢老人クラブの定例会支援 老人クラブ活動支援(会場準備、体操指導など) 1回 地域包括支援センターが推進している「いきいき百歳体操」教室の支援43回		

(5) 防災ハザードマップの掲示

交流会開催等に来所する住民と折に触れて施設周辺や町内の交通安全について話をし、日頃から災害について意識し、いざという時の行動を考えるきっかけづくりを行った。

(6) 持ち寄りサロンの実施

持ち寄りサロン 実施回数 46回、延べ人数 91名

独居高齢者やデイサービスのない日に参加することで昼食を共にし、孤食の解消につながったり、人と交流して癒されたという感想があった。生活・介護支援サポーターがボランティアとして参加し傾聴活動や食事づくりを手伝った。

(7) 就労支援が必要な人への仕事体験の場等を提供について

就労に必要な体づくり、筋力向上を目的に利用 1名 延べ利用回数 5回

シルバーハウジング生活援助員派遣事業

年間目標												
<p>(1) 地域住民との交流を目的とした集いの場を提供する。年4回</p> <p>(2) シルバーハウジング入居者への安否確認の為の訪問を通して生活相談を受ける。また必要時関係機関と連携して対応する。</p> <p>(3) 生活援助員のAED操作訓練を実施する。年1回</p>												
実 績												
<p>(1) 地域住民との交流を目的としたイベント</p> <p style="padding-left: 20px;">シルバーハウジング交流会（団地交流会）3回開催</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">令和元年 7月 3日</td> <td style="padding-left: 20px;">熱中症について（健推 宮中美花氏）</td> <td style="text-align: right;">参加者 14名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">令和元年 9月 4日</td> <td style="padding-left: 20px;">ストレッチ体操</td> <td style="text-align: right;">参加者 11名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">令和元年 12月 18日</td> <td style="padding-left: 20px;">AED取扱い救急救命講習会（消防署）</td> <td style="text-align: right;">参加者 11名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">令和元年 3月 18日</td> <td style="padding-left: 20px;">新型コロナウイルス感染防止の為中止</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) シルバーハウジング入居者への関わり、相談対応について</p> <p style="padding-left: 20px;">令和元年度シルバーハウジング入居者 34世帯</p> <p style="padding-left: 20px;">訪問回数 363回</p> <p style="padding-left: 20px;">電話安否確認回数 393件</p> <p style="padding-left: 20px;">シルバーハウジング入居者からの相談件数 93件</p> <p style="padding-left: 20px;">関係機関との連携 20件（健康推進課10件、都市整備課8件、その他2件）</p> <p style="padding-left: 20px;">誤報（ブザーの誤操作等） 29件対応</p> <p style="padding-left: 20px;">二勢町区長、民生委員、福祉推進員と連携に努め、安否確認をしている。</p> <p style="padding-left: 20px;">都市整備課、健康推進課との連携</p> <p style="padding-left: 40px;">救急車、緊急ブザー対応についてただちにかけつけている。対応については関係機関に連絡、報告し指示を受けながら行っている。また、毎日の訪問時に得た情報（体調不良、生活上の悩み等）については随時報告し地域包括支援センター、ケアマネジャーと連携しながら対応している。</p> <p>(3) 生活援助員のAED取扱い訓練の実施</p> <p style="padding-left: 20px;">開催日：令和元年12月18日 参加：職員3名</p> <p style="padding-left: 20px;">団地入居者の安心に繋げるためシルバーハウジング交流会を兼ねて実施した。</p>	令和元年 7月 3日	熱中症について（健推 宮中美花氏）	参加者 14名	令和元年 9月 4日	ストレッチ体操	参加者 11名	令和元年 12月 18日	AED取扱い救急救命講習会（消防署）	参加者 11名	令和元年 3月 18日	新型コロナウイルス感染防止の為中止	
令和元年 7月 3日	熱中症について（健推 宮中美花氏）	参加者 14名										
令和元年 9月 4日	ストレッチ体操	参加者 11名										
令和元年 12月 18日	AED取扱い救急救命講習会（消防署）	参加者 11名										
令和元年 3月 18日	新型コロナウイルス感染防止の為中止											

筋力向上トレーニング事業

年間目標
<p>(1)教室を1日2回（月、火、木、金の午前、午後）実施する。</p> <p>(2)トレーニングの前後には血圧測定等健康チェック、準備運動を行い、安全に実施する。</p> <p>(3)リハビリ専門職と連携しながら事業に取り組む。</p> <p>(4)市長が定める研修会に参加し職員の質の向上を目指す。</p>
実 績
<p>(1)教室実施回数244回 利用延べ人数416名（実利用者数17名）</p> <p>市立輪島病院職員用に事業説明パンフレットを作成したことで、継続して病院職員からの紹介があった。退院後も引き続きリハビリできる環境を提供できた。</p> <p><u>利用者増加の為の広報について</u></p> <p>筋力向上トレーニング教室のパンフレットを作成し、地域包括支援センターや輪島病院リハビリ室に配布した。</p> <p>二勢町内会の回覧板を利用し筋力向上トレーニングや健康づくり教室の案内をした。生活・介護支援サポーター養成講座修了生の茶話会にて事業の宣伝を行った。</p> <p>市内各老人クラブの定例会や地区民児協定例会に出席し、事業について説明し周囲に筋力低下で外出困難な高齢者の紹介を頼んだ。</p> <p>(2)トレーニングの前後に行う血圧測定等健康チェック、準備整理運動について</p> <p>事前に介護予防プランで既往歴、現病歴を確認するとともに、トレーニング前に健康チェックをしている。体調不良時には家族に連絡して迎えに来てもらう等対応し事故のないよう実施することができた。</p> <p>(3)リハビリ専門職との連携について</p> <p>市立輪島病院理学療法士の派遣指導を18回受け、腰痛、膝痛がある高齢者が安心してプログラムに取り組むことができるよう配慮した。</p> <p>(4)職員研修について</p> <p>輪島市介護予防事業所職員スキルアップ研修「運動と口腔の機能向上プログラムについて」</p> <p>開催日：令和2年2月12日 場所：輪島市ふれあい健康センター 参加職員2名</p> <p>準備体操、整理体操にはどのような体操が必要か指導を受け、その後教室で取り入れた。また生活の自立には運動器に働きかけるだけでなく、動くことのできる体づくりのためにおいしく食べられる口づくりがたいせつであると学び、利用者に指導できた。</p> <p>その他</p> <p>利用者にはサービス終了後も自宅で継続して取り組めるプログラムを指導している。また卒業後は自主事業「健康づくり教室」「持ち寄りサロン」への参加を促し、外出して地域と交流を続ける等の指導ができた。</p>

⑦社会福祉法人連携による「地域における公益的な取り組み」

年間目標
市内にある 9 つの社会福祉法人が定期的に会合の機会を持ち、連携して市民のニーズにどのような取組ができるか協議、情報収集していく。必要時に開催する。
実 績
<p>社会福祉法人連携による「地域における公益的な取り組み」事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会「長野県豪雨災害ボランティア活動を通して考えたこと」 講師 社会福祉法人 健悠福社会 理事長 猪谷 圭一郎氏 開催日：令和 2 年 3 月 4 日 場所：輪島市社会福祉協議会 企画したが新型コロナウイルス感染防止の為、中止とした。 ・寄付物品の配布 市災害保管物品ペーパータオルの寄付があったので市内社会福祉法人へ配布した。

⑧当事者団体等の支援

年間目標
<p>(1) 本法人の地域福祉活動計画及び輪島市福祉計画や障害者計画の実現の為、身体障害者福祉協議会等、障害者団体や家族会等の当事者団体に対し様々な支援を行う。必要時</p> <p>(2) 障害者が地域で安心して住むことができるような支援 市内イベントへの協力（輪島市福祉大会、交流パーティ）</p> <p>(3) 障害者支援施設管理者や職員と日頃から連携をとり、業務の内容を理解し市内イベント等を通じて市民に周知する。 社協だより等</p> <p>(4) 活動内容の市民周知に関する支援 社協だより等</p>
実 績
<p>(1) 輪島市身体障害者福祉協議会、戦没・水難遺族会の活動を年間通して支援した。 補助金申請、役員会等支援。特に身体障害者福祉協議会から事務局機能支援について相談を受け対応した。</p> <p>(2) 障害者交流パーティ支援 ※準備会議等交流パーティの準備段階からプログラム等の企画作成に関わったが、台風のため、令和元年度は中止となった。</p> <p>(3) 相談業務については、日頃から障害者施設管理者と社協の様々な事業を通して、顔なじみの関係をつくり連携して対応できる体制となっている。</p> <p>(4) 社協だより等での活動紹介 わじま広報、越後屋を通じて各種団体の活動を掲載した。</p>

⑨生活支援体制整備事業

年間目標
<ul style="list-style-type: none"> (1) 市内5地域において第2層協議体の立ち上げと第2層生活支援コーディネーター設置を支援する (2) 第2層区域ごとの勉強会及び市全体を対象とした市民フォーラムを開催する (3) 第1層協議体の立ち上げを行う (4) 地域において生活支援・介護予防サービスを行う活動主体及び地域内の状況を把握する (5) 第1層生活支援コーディネーターを配置する (6) 第2層生活支援コーディネーターを管理指導する
実 績
<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区（七浦地区、黒島地区、門前地区、輪島地区、町野地区）において、説明会募集方法の協議を行うためのコアメンバー会議を実施した。（各地区1回 計5回） ・市内5地区（七浦地区4回、黒島地区3回、門前地区2回、輪島地区2回、町野地区1回）のコアメンバー会議の後、区長、民生委員等地域の実情をよく知る方々を中心に事業の説明を行う説明会を開催した。 ・浦上及び門前地区において、地域課題を出すためアンケート調査を実施した。 両集落とも、交通の便利な地域と山間部とでは困りごとに差があるが、通院では診療時間と公共交通機関との兼ね合いが課題であり、買物に際しても今ある公共交通機関の現状維持が最低限必要である。将来自分たちで運転できなくなった時が不安であるとの声も聞かれた。 ・市全域の市民を対象に市民フォーラムを開催した。 市民フォーラムの開催 開催日：令和元年9月28日（土） 場 所：輪島市文化会館3階小ホール 講 師：医療経済研究機構研究部主任研究員兼研究総務部次長 服部真治氏 ・第2層区域ごとに住民による協議体委員及びコーディネーター選出の支援。浦上地区においては、第2層コーディネーターが配置された。 ・事業の進捗状況を踏まえ、委託者である輪島市と協議し、第1層協議体の立ち上げ、市全体でのサービス開発、住民によるサービス提供主体への活動支援は行わないこととした。 ・第1層生活支援コーディネーターとして社会福祉協議会職員2名を任命し、配置した。

3. 介護福祉課

①障害福祉サービス事業

年間目標																																																					
<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害、知的障害、精神障害のある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する ・きめ細やかな気持ちのこもったサービスを心がけ、利用される方の満足が得られるよう努める ・同行援護のサービスを提供する事で、安全に移動できるよう支援する ・代筆や代読のサービスを行い安心して生活できるよう支援する 																																																					
実 績																																																					
令和元年度 居宅介護利用延人数 1 5 2 名（月平均利用者数 1 2 名） 同行援護利用延人数 2 9 名（月平均利用者数 2 名）																																																					
<p style="text-align: center;">訪問回数</p> <table border="1"> <caption>訪問回数（単位：回）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>居宅介護</th> <th>同行援護</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>90</td><td>15</td><td>105</td></tr> <tr><td>5月</td><td>97</td><td>18</td><td>115</td></tr> <tr><td>6月</td><td>84</td><td>16</td><td>100</td></tr> <tr><td>7月</td><td>104</td><td>17</td><td>121</td></tr> <tr><td>8月</td><td>83</td><td>16</td><td>99</td></tr> <tr><td>9月</td><td>81</td><td>17</td><td>98</td></tr> <tr><td>10月</td><td>91</td><td>14</td><td>105</td></tr> <tr><td>11月</td><td>79</td><td>19</td><td>98</td></tr> <tr><td>12月</td><td>62</td><td>11</td><td>73</td></tr> <tr><td>1月</td><td>55</td><td>15</td><td>70</td></tr> <tr><td>2月</td><td>58</td><td>14</td><td>72</td></tr> <tr><td>3月</td><td>66</td><td>8</td><td>74</td></tr> </tbody> </table>		月	居宅介護	同行援護	合計	4月	90	15	105	5月	97	18	115	6月	84	16	100	7月	104	17	121	8月	83	16	99	9月	81	17	98	10月	91	14	105	11月	79	19	98	12月	62	11	73	1月	55	15	70	2月	58	14	72	3月	66	8	74
月	居宅介護	同行援護	合計																																																		
4月	90	15	105																																																		
5月	97	18	115																																																		
6月	84	16	100																																																		
7月	104	17	121																																																		
8月	83	16	99																																																		
9月	81	17	98																																																		
10月	91	14	105																																																		
11月	79	19	98																																																		
12月	62	11	73																																																		
1月	55	15	70																																																		
2月	58	14	72																																																		
3月	66	8	74																																																		
<p>旧輪島市で唯一の事業所である為、今後も関係機関と連携しながら、質の高いサービスを提供していく。</p>																																																					

④訪問介護事業（ヘルパーステーションほほえみ）

年間目標																																																																																																									
・利用者や家族が安心して自立した生活ができるよう支援する																																																																																																									
・介護サービスの評価、研修等を通じて、職員の資質向上を目指す																																																																																																									
・他事業所と連携し質の高いサービス提供を行う																																																																																																									
職員体制	常勤ヘルパー2名、登録ヘルパー5名																																																																																																								
加算	特定事業所加算Ⅱ 処遇改善加算Ⅲ																																																																																																								
実績																																																																																																									
利用者が自宅で有する能力に応じた生活ができ、本人・家族が安心して自立した生活を送れるよう支援した。																																																																																																									
令和元年度利用者数																																																																																																									
要介護1、2、3、4、5	523人（月平均43名）																																																																																																								
介護予防・日常生活支援総合事業（要支援1、2）	204人（月平均17名）																																																																																																								
令和元年度訪問回数																																																																																																									
介護	6,081回（月平均506回）																																																																																																								
予防・日常生活総合支援	1,389回（月平均115回）																																																																																																								
<table border="1"> <caption>月別利用者数（要支援・要介護別）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>8</td><td>11</td><td>19</td><td>8</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>5月</td><td>9</td><td>9</td><td>22</td><td>9</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>6月</td><td>9</td><td>11</td><td>22</td><td>9</td><td>6</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>7月</td><td>9</td><td>10</td><td>22</td><td>10</td><td>7</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>8月</td><td>7</td><td>8</td><td>21</td><td>13</td><td>6</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>9月</td><td>7</td><td>8</td><td>22</td><td>10</td><td>6</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>10月</td><td>6</td><td>8</td><td>23</td><td>11</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>11月</td><td>7</td><td>9</td><td>22</td><td>11</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>12月</td><td>8</td><td>9</td><td>21</td><td>12</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>1月</td><td>8</td><td>9</td><td>23</td><td>10</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>2月</td><td>7</td><td>10</td><td>23</td><td>9</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>3月</td><td>7</td><td>10</td><td>23</td><td>9</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>		月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	4月	8	11	19	8	8	1	1	5月	9	9	22	9	8	1	1	6月	9	11	22	9	6	1	1	7月	9	10	22	10	7	1	1	8月	7	8	21	13	6	1	1	9月	7	8	22	10	6	3	1	10月	6	8	23	11	5	3	1	11月	7	9	22	11	4	1	1	12月	8	9	21	12	4	1	1	1月	8	9	23	10	4	1	1	2月	7	10	23	9	3	1	1	3月	7	10	23	9	3	1	1
月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																																																																		
4月	8	11	19	8	8	1	1																																																																																																		
5月	9	9	22	9	8	1	1																																																																																																		
6月	9	11	22	9	6	1	1																																																																																																		
7月	9	10	22	10	7	1	1																																																																																																		
8月	7	8	21	13	6	1	1																																																																																																		
9月	7	8	22	10	6	3	1																																																																																																		
10月	6	8	23	11	5	3	1																																																																																																		
11月	7	9	22	11	4	1	1																																																																																																		
12月	8	9	21	12	4	1	1																																																																																																		
1月	8	9	23	10	4	1	1																																																																																																		
2月	7	10	23	9	3	1	1																																																																																																		
3月	7	10	23	9	3	1	1																																																																																																		
<table border="1"> <caption>月別訪問回数（介護・総合別）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>介護</th> <th>総合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>476</td><td>121</td></tr> <tr><td>5月</td><td>485</td><td>117</td></tr> <tr><td>6月</td><td>442</td><td>116</td></tr> <tr><td>7月</td><td>545</td><td>137</td></tr> <tr><td>8月</td><td>547</td><td>103</td></tr> <tr><td>9月</td><td>498</td><td>103</td></tr> <tr><td>10月</td><td>535</td><td>103</td></tr> <tr><td>11月</td><td>500</td><td>110</td></tr> <tr><td>12月</td><td>522</td><td>123</td></tr> <tr><td>1月</td><td>506</td><td>105</td></tr> <tr><td>2月</td><td>512</td><td>116</td></tr> <tr><td>3月</td><td>513</td><td>130</td></tr> </tbody> </table>		月	介護	総合	4月	476	121	5月	485	117	6月	442	116	7月	545	137	8月	547	103	9月	498	103	10月	535	103	11月	500	110	12月	522	123	1月	506	105	2月	512	116	3月	513	130																																																																	
月	介護	総合																																																																																																							
4月	476	121																																																																																																							
5月	485	117																																																																																																							
6月	442	116																																																																																																							
7月	545	137																																																																																																							
8月	547	103																																																																																																							
9月	498	103																																																																																																							
10月	535	103																																																																																																							
11月	500	110																																																																																																							
12月	522	123																																																																																																							
1月	506	105																																																																																																							
2月	512	116																																																																																																							
3月	513	130																																																																																																							
利用者の入院や入所、死亡により利用者数の変動はみられるが、事業所空白地域である町野地区の利用者を増やしていく。																																																																																																									

⑤居宅介護支援事業（介護安心センター）

年間目標																																																																																																									
利用者が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう利用者の立場に立ったマネジメントを行う ・利用者の尊厳と権利が守られ自立した生活がおくれるよう、医療機関及び介護サービス事業所と連携を図りながら公正中立なサービスを提供する ・研修や業務の評価、自己評価を通しケアマネジメントの質の向上を目指す ・職員体制 主任介護支援専門員 4名（内1名他事業と兼務の為、0.5） 特定事業所加算Ⅲ																																																																																																									
実績																																																																																																									
利用者の立場にたち、公平中立なサービスの提供を行った。 医療機関及び介護サービス事業所と連携し、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援を行った。 令和元年度 居宅介護利用者数 年間 1,492 人 月平均 124 人（30年度 1,308 人 平均 109 人） 年間訪問調査件数 101 件 年間訪問件数 1,884 件 年間相談件数 63 件																																																																																																									
<table border="1"> <caption>Monthly User Counts by Category (Estimated from Chart)</caption> <thead> <tr> <th>Month</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>19</td><td>22</td><td>29</td><td>25</td><td>11</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>5月</td><td>21</td><td>21</td><td>32</td><td>29</td><td>11</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>6月</td><td>21</td><td>23</td><td>33</td><td>27</td><td>11</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>7月</td><td>19</td><td>22</td><td>39</td><td>26</td><td>12</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>8月</td><td>15</td><td>19</td><td>40</td><td>27</td><td>10</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>9月</td><td>15</td><td>19</td><td>42</td><td>26</td><td>15</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>10月</td><td>16</td><td>18</td><td>44</td><td>27</td><td>13</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>11月</td><td>16</td><td>19</td><td>41</td><td>28</td><td>12</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>12月</td><td>17</td><td>21</td><td>38</td><td>26</td><td>13</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>1月</td><td>16</td><td>22</td><td>36</td><td>25</td><td>14</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>2月</td><td>12</td><td>21</td><td>40</td><td>26</td><td>14</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>3月</td><td>16</td><td>21</td><td>41</td><td>26</td><td>11</td><td>4</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>		Month	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	4月	19	22	29	25	11	4	3	5月	21	21	32	29	11	3	3	6月	21	23	33	27	11	3	3	7月	19	22	39	26	12	3	3	8月	15	19	40	27	10	3	3	9月	15	19	42	26	15	3	3	10月	16	18	44	27	13	5	3	11月	16	19	41	28	12	5	3	12月	17	21	38	26	13	5	3	1月	16	22	36	25	14	5	3	2月	12	21	40	26	14	4	3	3月	16	21	41	26	11	4	3
Month	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																																																																		
4月	19	22	29	25	11	4	3																																																																																																		
5月	21	21	32	29	11	3	3																																																																																																		
6月	21	23	33	27	11	3	3																																																																																																		
7月	19	22	39	26	12	3	3																																																																																																		
8月	15	19	40	27	10	3	3																																																																																																		
9月	15	19	42	26	15	3	3																																																																																																		
10月	16	18	44	27	13	5	3																																																																																																		
11月	16	19	41	28	12	5	3																																																																																																		
12月	17	21	38	26	13	5	3																																																																																																		
1月	16	22	36	25	14	5	3																																																																																																		
2月	12	21	40	26	14	4	3																																																																																																		
3月	16	21	41	26	11	4	3																																																																																																		
入院や入所、死亡等により月によって利用者数の増減はあるが、前年度より月平均20名弱の利用者増となっている。4名いる介護支援専門員すべてが、主任介護支援専門員をもっており、今後ますます質の高いサービス提供を行っていく。																																																																																																									

4. 児童福祉課

①輪島市もんぜん児童館事業

年間目標
1. 地域子育て支援事業 乳幼児とその保護者が交流する場の提供。子育て相談や情報提供、助言や援助を行う
2. 児童館事業 18歳未満の子どもを対象に遊びと生活の援助、子どもの心身の育成と情操を豊かにする
実績
1 (1) 親子の交流の場の提供と交流 ・育児サロン 年間実施回数127回 210組参加。(昨年実施回数139回186組) 親子体操10回 50名 ぱんだタイム10回 101名 ・保護者が誘い合って行事に参加。育児サロンの利用者が増えた。 (2) 子育て等の相談援助 ・保健師、栄養士による乳幼児健康相談は年6回、42名が訪れた。 (3) 子育て情報の充実 ・のとノートアローンアプリ活用。子育て情報を保育所で掲示、ホームページ作成。 ・もん館だより(年12回)他、対象者別にチラシ、特別企画はポスターで広く周知した。 (4) 子育て支援講習会 ・母子の歯磨き講習会(18名)、アンガーマネージメント(4名)、食育講座(13名)で 子育てを応援した。 (5) 地域支援の取組 ・みらい子育てネットの協力ではっとサロン年2回(水遊びとバザー)先輩ママと交流。
2 (1) 遊びによる子どもの育成 ・スポーツ教室はもんぜんスポーツクラブの指導で年10回開催し、259名の参加があった(支援学校児童含む) ・夏休みに地原浄水場見学やペットボトルのろ過装置づくり、顕微鏡を使った理科教室で科学を身近に感じる体験を行った。市内小学生29名が理科に親しんだ。 ・特別企画「くぼたまさとさんのわくわく工作ショー」に169名の親子が集まり楽しんだ。 ・總持寺700年に向けて取組連携。子どもたちが作った切り絵を影絵として発表した。 (2) 移動児童館 ・諸岡公民館で遊びのプログラムを実施。子どもたちと凧あげや工作を行い、西小児童の来館につながった。(年2回、29名参加)

(3) 子どもの居場所づくり

- ・中高生を対象「食事のマナー教室」「海外での体験談を聞こう」に20名が参加。社会に出て役立つマナーを学び、海外での体験談に目を輝かせていた。
中高生の来館者は月平均12名だった（令和元年度中高生の来館目標 月5名）

(4) ジュニアボランティア活動

- ・ゴミゼロ運動に47名が参加。門前の町の清掃活動。
- ・暑中見舞いハガキづくりに8名が参加。75歳以上の一人暮らしの高齢者へ手作りのハガキを届けた。
- ・夏祭りの企画運営（13名）保育所や支援学校の子ども98名が楽しめる祭りを企画。
- ・ダンスクラブの地域発表4回（58名）門前の高齢者施設を訪問し、元気を届けた。
- ・交通安全マスコット制作と配布（17名）地域のために子どもたちが活動した。

(5) 配慮を必要とする子どもへの対応

- ・学校、関係機関と連携し見守った。児童館のこども食堂からお弁当を配布した。

・年間来館者

(単位：人)

	乳幼児	小学生	中高生	一般	ボランティア	合計
平成30年度	1,432	8,272	246	1,712	45	11,707
令和元年度	1,128	9,164	143	1,683	60	12,178

- ・令和元年度は児童館だよりをリニューアルした。また行事ごとに対象者に向けたチラシを作成し配布した。地域の保育所や小中学校・公民館に足を運ぶことにより、来館者増につながった。移動児童館や中高生向けの行事では、これまで利用が少ない地域や様々な年代の子どもたちにも遊びや学びを通して、児童館を利用して頂く機会になった。今後も地域の拠点として多くの方に利用して頂き、地域を盛り上げる児童館でありたい。

※令和元年度3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童館の行事は全て中止となった。

②ジュニアボランティア事業

年間目標			
地域のことを考える人を育てる事業。小学生が中心となり地域でボランティア活動を行う。高齢者や障害者とのふれあいを通じて地域では様々な人が支え合って生活していることを理解し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉教育の取組み			
実 績			
ジュニアボランティア活動			
開催日	内 容	参加人数	
6/22	「認知症サポーター養成講座」 高齢者を理解する。	16名	
7/26	「車椅子バスケットボールを体験しよう！」 車椅子バスケットを体験し、夢を諦めず苦難を乗り越える強さと可能性を学ぶ。	44名	
11/9	「赤い羽根共同募金街頭活動」 福祉の向上の為の街頭募金活動。	11名	
1/18	「聴覚障害者の暮らしと手話を知る」 聴覚障害について学び交流。	27名	
<p>児童は様々な立場の人が地域で助け合って共に暮らす大切さを学んだ。 地域で役立つ体験を通して、将来のボランティア活動へと繋がるきっかけ作りになった。</p>			
福祉体験講座			
開催日	小学校	内 容	参加人数
7/9	大屋	ユニバーサルデザインを学ぶ。 疑似体験を行う。 (高齢者・車椅子・ガイドヘルパー)	4年 19名
9/27	河井	ユニバーサルデザイン・視覚障害について 学び、点字体験を行う。	4年 19名 4年 19名
10/7	鶴巣	視覚障害について学び、点字体験を行う。	3年 2名 4年 6名
11/8	大屋	視覚障害について学び、点字体験を行う。	4年 19名
<p>令和元年度の疑似体験は地域の福祉施設（あての木園）の協力で行った。 児童は、視覚障害者の暮らしとユニバーサルデザインを学び、点字ボランティアの指導で点字体験を行った。小学生が福祉に関わる機会になった。</p>			

③子育て支援、食育、学習支援事業

年間目標					
子どもの居場所づくり。ボランティアの協力で食育・学習サポート・地域交流活動の実施。市内の子ども食堂との連携を図る					
実績					
子どもの居場所づくり					
「わ・もっそこどものレストラン」(食育・学習サポート、市内子ども食堂と連携)					
○実施期間:平成31年4月20日～令和2年2月22日					
開催数:36回 (輪島地区10回、もんぜん地区10回、町野地区3回、 鶴巣地区5回、ウミュードソラと連携1回、社協学習支援7回)					
参加者数:延べ965人					
(中央共同募金会を通じた大和ネクスト銀行「こども食堂普及(石川)応援定期預金」からの助成金、赤い羽根「テーマ型募金」により実施)					
○これまでの活動状況					
年度	食堂数	開催数	子ども	おとな	参加人数
H28年度	1	12	273	278	551
H29年度	2	15	322	227	549
H30年度	4	28	486	340	826
R1年度	5	36	578	387	965
合計		91	1,659	1,232	2,891
※子どもたちが食を通じて地域とつながること、自分でできるようになること(自立支援)を目的に活動。地域のボランティアの協力のもと、子どもたちが地元の食材を使って料理して、ご飯を食べる経験を重ねている。食の体験の他、多世代交流、学習支援等を行い、地域の大人と子どもが出会い、関わる機会になっている。自分たちが住む地域の子どもたちに関心を持つ人が増えてきている。					
○令和2年度活動資金のため、令和元年度赤い羽根「テーマ型募金」活動に取り組む。					
取組期間:令和2年1月1日～3月31日					
募金総額:183,235円 (児童による街頭募金活動、企業、個人から)					

④放課後児童健全育成事業（児童クラブ）

年間目標				
共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る				
実 績				
〔令和元年度 実績〕				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 輪島市放課後児童クラブ 12カ所 支援員 32人（長期学校休業日は増員） ・ 開設日数 257日 開所時間 1,407時間 				
・ 市内児童クラブと利用児童数			（単位：人）	
児童クラブ名	実施場所	4月(特別支援)	8月(特別支援)	
鳳至児童クラブ	鳳至小学校内	39(1)	43(1)	
鳳至第2児童クラブ	鳳至小学校内	20	22	
河井第1児童クラブ	河井小学校内	49(1)	54(1)	
河井第2児童クラブ	河井小学校内	48(1)	53(1)	
大屋児童クラブ	大屋小学校横	27	28	
大屋第2児童クラブ	大屋小学校横	26	27	
鶴巣児童クラブ	ふれあいプラザ鶴巣内	16(3)	16(3)	
河原田児童クラブ	河原田小学校内	17	20	
三井児童クラブ	三井公民館内	19	19	
もんぜん児童クラブ	もんぜん児童館内	33(2)	34(2)	
南志見児童クラブ	旧南志見中学校内	10(3)	10(3)	
まちの児童クラブ	町野小学校内	20	23	
合 計	12ヶ所	324(11)	349(11)	
1. 子どもの育成支援の取組				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、毎日の生活を援助。季節の行事や学年ごとの取組を行った。また「地域にある児童クラブ」としての特性を生かし、公園、公民館、施設を利用し子どもが地域で様々な人と関わる体験活動を行った。 ・ 児童クラブと放課後デイの児童が遊びで交流「じどうクラブまつりハッピー」開催練習を積んできた「けん玉ダンス」を保護者、学校の先生、地域の方の前で発表。大きな拍手をもらい、子どもたちの自信につながる体験となった。 				
ボランティアは民生委員児童委員、更生保護女性会、北陸電力、輪島高校生、生活介護支援サポーター、母子寡婦の会、おもちゃ図書館、防災士				
（単位：人）				
開催日	場所	児童(放課後デイ)	大人(ボランティア)	合計
令和元年8月20日	サンアリーナ	312(15)	114(28)	426

2. 配慮を必要とする子どもへの対応

- ・障害のある子どもへの対応として児童クラブを利用する機会が確保され、児童クラブで子どもたちが共に成長できるように、令和元年度から社協で障害福祉サービス併用児童減免制度を開始し、4名が利用した。保護者からは児童クラブを利用しやすくなったとの声があった。特に配慮が必要な児童は関係機関と連携・支援した。

3. 学校・地域・関係機関との連携

- ・南志見児童クラブについて小学校閉校に伴い市内3校から10名を受入れた。子どもの生活の継続性の確保、状況の把握と適切な対応を図るため、日常的に小学校と子どもに関する相談や情報を交換、協力や連携を行った。

4. 環境整備と安全対策の取組

〔環境整備〕

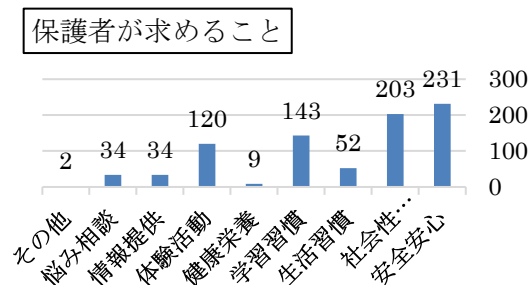
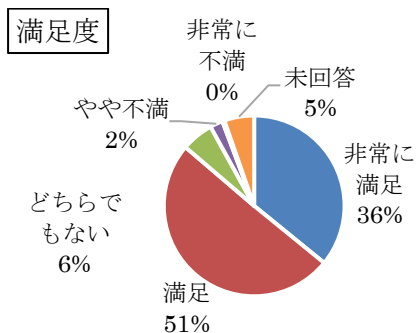
- ・業者による、じゅうたんクリーニングとエアコン清掃 年1回
- ・図書の実 図鑑や小説を購入、読書に親しむ児童が増えた。

〔安全対策〕

- ・室内、屋外の安全点検と下校時の安全確認 毎日実施
- ・全職員を対象に「普通救命救急講習会」と「不審者対応訓練」の実施
- ・避難訓練の実施 年3回以上
- ・一斉メール配信システムの導入 保護者9割が登録 年13回配信
- ・夏休みの児童数の増加に伴い、支援員を増員して対応した。

5. 事業内容向上の取組

- ・児童クラブの保護者を対象に2月にアンケートを実施。利用の満足度について「非常に満足」「満足」と答えた保護者は87%で前年の81%から増えた。保護者が求めることは安全安心、社会性を養う、学習の習慣、体験活動に参加することが上位だった。宿題への取組やおやつについての意見があった。学年や個人差を考慮しながら早速、クラブで改善に取り組んでいる。



- ・資質向上の取組として研修計画を作成し全職員が計画的に研修会に参加。全国や県の研修会で得た知識や技能を他の職員と共有し、保育の質と専門性の向上につなげた。毎月1回、クラブから支援員が集まり、課題解決に取り組んでいる。

・研修会等

日 時	研修名	場 所	参加
平成 31 年 4 月 12 日	フードバンクネット打合せ	北部保健センター	2 人
令和 元年 5 月 29 日	奥能登地域 生活保護受給者自立促進事業協議会	北部保健センター	1 人
令和 元年 6 月 25 日	民生委員・児童委員総会 研修会講師 「生活困窮者支援との連携について」	文化会館	1 人
令和 元年 7 月 13 日	第 1 回 地域共生社会の実現に向けた研修会	文化会館	4 人
令和 元年 7 月 21 日	縄又町老人会総会 研修会講師 「生活困窮者支援と地域の連携」	縄又町集会場	1 人
令和 元年 8 月 19 日	石川県社協 福祉セミナー 「子どもの貧困」	羽咋コスモアール	2 人
令和 元年 8 月 26 日	全国ひきこもりシンポジウム	県立岡山大学	1 人
令和 元年 9 月 9 日	能登北部自殺対策ネットワーク会議	奥能登行政センター	1 人
令和 元年 10 月 17・18・19 日	生活困窮者自立相談支援事業 相談支援員全国研修	神奈川県 中央福祉学院	2 人
令和 元年 10 月 26 日	第 2 回 地域共生社会の実現に向けた研修会	奥能登広域圏事 務組合消防本部	3 人
令和 元年 11 月 13・14・15 日	生活保護者への 就労支援員全国研修会	東京都豊島区 TKP センター池袋	1 人
令和 元年 12 月 3 日	不登校・ひきこもりネットワーク会議	奥能登行政センター	1 人
令和 元年 12 月 11・12・13 日	生活困窮者自立相談支援事業 就労支援員全国研修	神奈川県 中央福祉学院	1 人
令和 2 年 1 月 15 日	フードバンク活用推進会議	七尾カライフラザ	1 人
令和 2 年 1 月 30 日	発達支援研修会	奥能登広域圏事 務組合消防本部	2 人
令和 2 年 2 月 20 日	アルコール依存症研修会	奥能登行政センター	2 人

・関係機関との連携

福祉課、健康推進課、税務課、市民課、水道局、ハローワーク、ピアサポート北能登、北陸電力、医療機関等から情報提供や助言を受け、相談者の生活状況・健康状態等に応じて、支援をしている。

②生活福祉資金貸付事業

年間目標	
<p>石川県社会福祉協議会の貸付制度で、生活困窮者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施。 	
実 績	
令和元年度	新規取次件数 1件 貸付決定件数 1件（生活福祉資金教育費 1件）

③北山貸付事業

年間目標	
<p>生活福祉資金の貸付制度の該当にならない方で、緊急に生活資金が必要とされる方に対し必要な援助指導を行う事により、安定した生活を送れるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施。 ・長期滞納者のうち、死亡・所在不明など返済が見込めない方の不能欠損処理を行う。 	
実 績	
令和元年度	新規貸付件数 7件
〃	完済件数 9件
〃	貸付金額合計 334,000円
〃	償還金額合計 559,500円
令和元年度末	償還残額合計 1,928,000円

④生活困窮者福祉資金貸付事業

年間目標	
<p>困窮者への新たな貸付制度として、金融機関や他制度で借入が困難な者で、生活・就労に車が必要な方への「車購入支援資金」、進学・就職時に必要な資金を貸付できる「青春チャレンジ資金」を創設。貸付から返済計画・相談援助指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金の周知を図る。 ・資金の貸付から返済計画、その後の生活状況の見守り確認など、継続的に支援を行う。 ・生活困窮者自立支援事業の利用契約を締結し、必要に応じ家計支援・就労支援を行う。 	
実 績	
<p>輪島市民生委員・児童委員協議会会長会議にて説明を行い、各民生委員・児童委員への周知をお願いする。また、青春チャレンジ支援資金のパンフレットを作成、輪島高校、門前高校の進路指導担当教諭と面談し支援資金の紹介を行った。</p> <p>社協だより10月号・2月号に掲載し、市民への周知を図る。</p>	
令和元年度 新規貸付件数	1件 (1名)
・車購入支援資金	件数 0件 (0名)
貸付金額合計	0円
償還金額合計	175,000円
・青春チャレンジ支援資金	件数 1件 (1名)
貸付金額合計	240,000円
償還金額合計	37,000円

⑤職業紹介事業

年間目標
<p>就職を希望するが、障害特性・精神疾患等にて就職が困難な方、就労継続が困難な方に対して、理解ある企業と求職者を繋ぐ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介所を開設し、3社以上の企業求人を受付、就職に困っている求職者との仲介を行う。 ・就労準備支援事業と協働し、就労体験・就労訓練を受け入れてくれた事業所への雇用契約につながる支援を行う。
実 績
<ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介所の開設申請 令和元年7月8日 石川労働局需給調整事業室より申請差戻。 ・職場見学・体験の受入れ許諾事業所 一般企業 4社 福祉・介護施設 8事業所

⑥就労準備支援事業

年間目標															
<p>就労に必要な実践的な知識・技能等が欠けているだけではなく、生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなどの理由により直ちに就労することが困難な方は、既存の雇用施策の枠組みでの支援にはなじまないため、就労に従事する準備としての基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の困難度（困り具合）に応じたプログラムを作成。生活リズムを整えるための基本的な生活指導と実践や、社会でのコミュニケーションを想定した応答訓練、就労に耐えうる身体づくり等を最長1年の期間を設け実施する。 ・ひきこもり者の社会参加のための機会をつくり、社会的孤立を解消する取り組みを実施する。 ・訓練の達成段階に応じて、就労体験・就労訓練に協力してくれる事業所に依頼する。 															
実 績															
<table> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>新規契約件数</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>延べ対応件数</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>継続契約件数</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>延べ対応件数</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>未契約対応件数</td> <td>59件（相談者実数1名）</td> </tr> </tbody> </table>	令和元年度	新規契約件数	1件	〃	延べ対応件数	41件	〃	継続契約件数	2件	〃	延べ対応件数	17件	〃	未契約対応件数	59件（相談者実数1名）
令和元年度	新規契約件数	1件													
〃	延べ対応件数	41件													
〃	継続契約件数	2件													
〃	延べ対応件数	17件													
〃	未契約対応件数	59件（相談者実数1名）													

⑦家計改善支援事業

年間目標	
<p>家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして、生活の再生に向けた意欲を引き出したうえで、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行う。相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者ごとの生活イベントを組み入れたキャッシュフロー表を作成し、中長期を見据えた家計管理の見える化を行う。 ・滞納や債務の解消のため、必要な機関と協力し支援を行う。 	
実績	
令和元年度	新規契約件数 9件
〃	延べ対応件数 73件
〃	継続契約件数 5件
〃	延べ対応件数 490件
〃	未契約対応件数 127件(相談者実数 15名)

⑧心配ごと相談事業

年間目標																	
<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士による法律相談 (年16回) ・カウンセラーによる相談 (週1回) ・心配ごと相談 (門前地区年12回) 																	
実績																	
<ul style="list-style-type: none"> ・相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談(門前地区) 月1回、門前地区民生委員が門前公民館にて実施 弁護士相談 年18回実施 カウンセラーによる相談 毎週金曜日(46回)実施 																	
<ul style="list-style-type: none"> ・年度別相談件数 単位：件 																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>弁護士</th> <th>カウンセラー</th> <th>門前地区 民生委員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>42</td> <td>85</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>41</td> <td>69</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>		弁護士	カウンセラー	門前地区 民生委員	H29年度	42	85	8	H30年度	41	69	2	R1年度	50	50	7
	弁護士	カウンセラー	門前地区 民生委員														
H29年度	42	85	8														
H30年度	41	69	2														
R1年度	50	50	7														

6. 災害ボランティアセンター運営事業

①災害ボランティアセンター運営連絡会

年間目標
1. 災害ボランティア運営連絡会を開催する。(年3回程度予定) 2. 市民に向けての広報活動を行う。 3. 災害ボランティアセンターの運営に関し、職員研修を行う。 4. 災害時職員参集マニュアル検証・確認をする。
実績
1. 災害ボランティアセンター運営連絡会 年3回 委員12名 準備室員4名(社協) 災害時に災害ボランティアセンターの運営が円滑に行われるよう、日頃から連絡会で組織間の連携を図る ・第1回 令和元年9月1日(日) 「輪島市総合防災訓練における災害ボランティアセンター運営訓練」視察と評価 「災害時の連携を考える全国フォーラム報告」 ・第2回 令和2年2月28日(金) 「防災訓練の振り返り」 「和歌山県海南市防災訓練参加報告」 「長野市災害ボランティアセンター派遣報告」 上記内容報告予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。 後日、各委員へ報告書送付。 2. 職員等が研修会等に参加 ・令和元年5月21・22日「災害時の連携を考える全国フォーラム」 東京都1名 ・令和元年9月20・21日「海南市防災訓練・災害ボランティアセンター運営訓練」 和歌山県4名 ・令和元年10月26日～31日「長野市災害ボランティアセンター派遣」長野市1名 ・令和元年9月12日、10月2日、12月16日 「災害ボランティアセンター運営研修会」金沢市3名 ・令和元年8月30日、11月14日「BCP事業継続計画策定研修会」金沢市2名 3. 各関係機関との連携 ・令和元年9月18日 輪島青年会議所と災害時相互協力協定調印式

その他の各種福祉推進事業

1. 出前福祉教室

職員を講師として派遣し、講座や実習等を実施することにより、市民が福祉について理解を深める機会としました。

実施日	場所	内容
4月15日	日本航空大学校	ボランティアについて
5月15日	門前総合支所	介護保険サービスの選び方
5月17日	輪島市ふれあい健康センター	介護保険サービスの選び方
5月21日	町野支所	介護保険サービスの選び方
6月19日	大屋小学校	小学生福祉講座（高齢者疑似体験）
7月 2日	三井茅葺庵	安心のしくみ
7月21日	縄又町藤池集会所	くらしサポートセンターについて
7月25日	本郷公民館	介護保険サービスの選び方
9月11日	輪島市ふれあい健康センター	くらしサポートセンターについて
9月27日	河井小学校	小学生福祉講座（ユニバーサルデザイン）
10月 7日	鶴巣小学校	小学生福祉講座（点字教室）
11月 8日	大屋小学校	小学生福祉講座（点字教室）
2月22日	日本航空大学校	ボランティアについて（障害者への理解）
2月27日	門前保健センター	安心のしくみ

2. 職員の出張及び研修状況

期日	出張内容	出張者
5月10日	石川県老連第1回市町老連事務局会議	地域福祉課
5月13日	全員研修「輪島市社会福祉協議会について」他	児童福祉課
5月21日	石川県ホームヘルパー協議会スキルアップ研修会	介護福祉課
5月24日	石川県児童支援員初任者研修1	児童福祉課
5月30日	石川県児童支援員初任者研修2	児童福祉課
6月 2日	全員研修「接遇・マナー研修」	児童福祉課
6月 5日	市町村職委員等セミナー(現任者向け)	生活支援体制事業
6月6日～6月13日	石川県放課後児童支援員 共通研修2回シリーズ	児童福祉課
6月 7日	福祉サービス利用支援事業専門員研修	地域福祉課
6月14日	令和元年度社会福祉法人経営講座Ⅱ 労務管理研修	事務局長
6月24日	石川県内社会福祉協議会職員連絡協議会第1回理事会	くらしサポートセンターわじま
7月 2日	令和元年度市町社会福祉協議会・共同募金会トップセミナー	事務局長
7月 2日	地域子育て支援体制の強化事業「対人援助技術研修」1	児童福祉課
7月 4日	石川県放課後児童クラブ団体連絡協議会 理事会総会	児童福祉課
7月 8日	全員研修「普通救命講習」	児童福祉課
7月10日	要保護児童対策協議会	児童福祉課
7月16日	地域子育て支援体制の強化事業「対人援助技術研修」2	児童福祉課
7月17日	令和元年度第1回市町社会福祉協議会事務局長会議	事務局長
7月24日～10月30日	ペアレントトレーニング研修会4回シリーズ	児童福祉課
7月26日	石川県内社会福祉協議会職員連絡協議会 総会	くらしサポートセンターわじま
7月26日	石川県老人クラブリーダー研修会	地域福祉課
7月30日	社会福祉協議会職員研修(組織編)	総務課
7月30日	令和元年度社会福祉法人経営講座Ⅳ 財務管理研修	総務課・介護福祉課
8月10日	福祉教育セミナー	地域福祉課
8月19日	令和元年度福祉教育セミナー	事務局長
8月21日	令和元年度市町共同募金委員会研修会	地域福祉課
8月22日	令和元年度認定調査員研修	介護福祉課
8月26日	いしかわフードバンク・ネット設立記念フォーラム	事務局長
8月30日	市町社会福祉協議会BCP(事業継続計画)策定研修会	介護福祉課
8月30日	令和元年度老人クラブ女性リーダー研修会	地域福祉課
9月 3日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
9月4日～11月6日	放課後字度支援員認定資格研修 8日間	児童福祉課
9月 6日	地域子育て支援体制の強化事業「対人援助技術研修」3	児童福祉課
9月 6日	石川県民児連第1回市民児協事務局連絡会議	地域福祉課

期日	出張内容	出張者
9月 6日	介護職員向け高齢者虐待防止研修会	介護福祉課
9月11日	福祉サービス利用支援事業専門員研修	地域福祉課
9月11日～9月25日	石川県放課後児童支援員中堅者研修2	児童福祉課
9月12日	災害ボランティアセンター運営研修会(1日目)	介護福祉課
9月12日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
9月17日	県老連「ニュースポーツ体験講習会」	地域福祉課
9月24日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
9月26日	令和元年度第1回生活支援コーディネーター養成研修会	生活支援体制
9月26日	主任介護支援専門員更新研修	介護福祉課
9月30日～10月1日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
10月 2日	災害ボランティアセンター運営研修会(2日目)	介護福祉課
10月 3日	地域子育て支援体制の強化事業「対人援助技術研修」4	児童福祉課
10月4日～11月29日	主任介護支援専門員更新研修	介護福祉課
10月 6日	はくい福祉まつり	地域福祉課
10月 7日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
10月 7日	石川県放課後児童支援員中堅者研修1	児童福祉課
10月19日～10月20日	第54回全国学童保育研究集会in京都	児童福祉課
10月23日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
10月23日	第59回石川県老人クラブ大会	地域福祉課
10月23日	同一労働同一賃金等説明会	総務課
10月25日	福祉サービス利用支援事業専門員研修	地域福祉課
10月28日	感染症予防研修会	児童福祉課
10月29日	石川県放課後児童支援員リーダー研修	児童福祉課
10月29日	石川県社会福祉大会	総務課
11月5日・11月11日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
11月11日	全員研修「支援が必要な子どもとの関わり」	児童福祉課
11月13日～11月14日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
11月13日～11月14日	令和元年度老人クラブ連合会リーダー研修会	地域福祉課
11月14日	市町社会福祉協議会BCP(事業継続計画)策定研修会	介護福祉課
11月19日	令和元年度生活支援コーディネーター研修Ⅲ	生活支援体制
11月19日	地域子育て支援体制の強化事業「対人援助技術研修」5	児童福祉課
11月22日	2019年度北陸ブロック研修会	介護福祉課
11月22日	能登北部地域ボランティア研修会	地域福祉課
12月4日～12月5日	令和元年度主任介護支援専門員研修	介護福祉課
12月7日	地域子育て研修会「子供たちのやる気スイッチを入れる」	児童福祉課

期日	出張内容	出張者
12月12日	福祉サービス利用支援事業専門員研修	地域福祉課
12月13日	令和元年度第2回市町老連会著会議・事務担当者会議	地域福祉課
2月 7日	石川県ホームヘルパー協議会 管理者研修	介護福祉課
2月26日	県老連高齢者相互支援推進啓発事業連絡会議	地域福祉課
2月28日	地域公共交通シンポジウム 住民主体による地域交通の実現に向けて	生活支援体制
3月23日	寄附車贈呈式(金沢市)	地域福祉課

